

(別紙4(2))

事業所名 グループホームカリヨンの郷「新千秋」

目標達成計画

作成日: 平成 30年 11月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	利用者一人一人と職員がゆっくり関わる時間が少なくなっている。	利用者と職員がお互いに尊重・協力しあい、一緒に暮らすことの楽しさを共有することができる。	職員の負担軽減と利用者との関りを持つように職員との話し合いや業務内容の見直しを行う。	6ヶ月
2	26	介護計画書の作成において家族と面談の機会を作ることが難しい。	家族と面談の機会を増やして情報交換することが出来る。	出来る限り家族との日程調整を行って面談の機会を増やし、面会時も含めて密に情報交換できるようにする。	12ヶ月
3	29	地域との交流が少なく地域資源のを十分に活用できていない。	地域資源を活用し、地域交流の機会を増やして暮らしを楽しむことができる。	地域の行事などの予定を把握し、多くの利用者が参加できるように計画していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。